



就労支援事業特集  
ジョブコーチ編

～僕は働きたいんや!～



地域生活総合支援センターきらら 支援員(ジョブコーチ) 石津 剛



ジョブコーチ(職場適応援助者)支援事業って何?

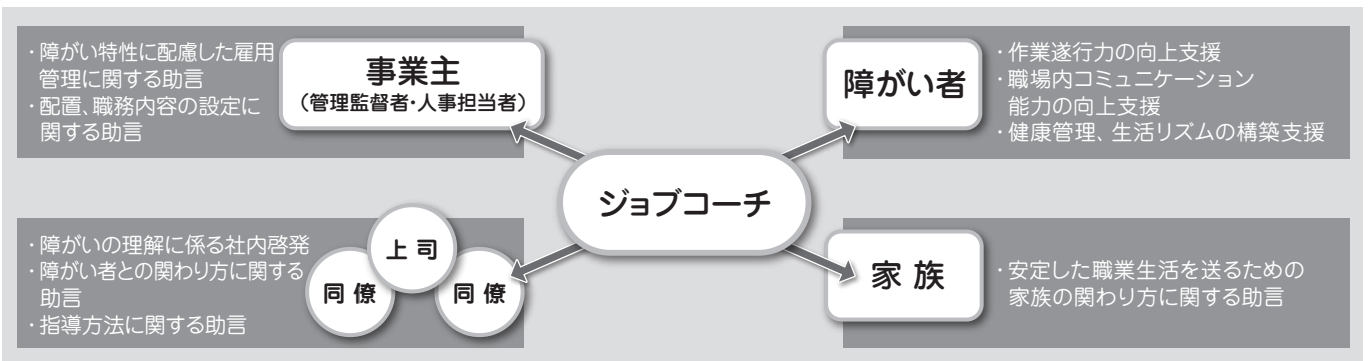


知的障がいのある方や精神障がいのある方などが職場に適応して働き続けるためには、一人ひとりの障がい特性を踏まえた直接的できめ細やかな支援が有効です。

大阪障害者職業センター・大阪障害者職業センター南大阪支所が実施主体のジョブコーチ支援事業では、ジョブコーチが事業所へ出向き、障がいのある方や事業主の方に対して、職場適応や雇用管理に関する支援を行い、企業への就職や職場での定着をめざします。

具体的には、障害者職業センターのカウンセラーが作成する「支援計画書」に基づいて、カウンセラーとジョブコーチ2人の計3人がチームを組み、対象者、事業主、家族等に支援を行います。

● 対象となる障がい者



支援対象は、知的・精神・身体の3障がいにとどまらず、最近では広汎性発達障がい、高次脳機能障がいと多岐にわたって支援を行っています。

標準的な支援の期間としては、平均2～4か月の集中・移行支援期間があり、支援終了後も必要なフォローアップを行い、職場の支援体制の状況などを確認します。

申込は、最寄りの支援機関(ハローワーク、障害者就業・生活支援センター)に相談し、障害者職業センターで職業評価を受けていただく必要があります。

事業所から (株)ニトリ

毎日丁寧に清掃作業をして貰い、しっかり働かれています。スタッフも普段目の届かないところも作業してもらっていると感じており、周りに良い影響が出ています。また、お客様の対応についても繰り返しの中でスキルアップしていると思います。



トライアル雇用から  
本採用された  
Eさんです

